

第104回大腸癌研究会学術集会 一般演題採択結果  
(示説)

2026年1月23日(金)

主題Ⅰ T1癌の内視鏡治療と病理診断-現状の課題と克服への道筋

※1演題 発表 4分+Q&A 2分 合計 6分

会場名	セッション名	演題番号	発表時間	登録番号	発表者(敬称略)	所属機関名	演題名
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅰ-1	P1-1	10：45－11：09	10000	富永 哲郎	長崎大学病院 外科学講座 大腸・肛門外科	80歳以上の高齢者においてT1大腸癌に対する追加切除は必要か？
		P1-2		10007	柴田 賢吾	北海道大学病院 消化器外科I	DNAミスマッチ修復機能欠損を伴うT1b大腸癌における外科切除適応の再考
		P1-3		10026	成島 一夫	千葉県がんセンター 食道・胃腸外科	pT1大腸癌手術症例におけるリンパ節転移と手術療法の検討
		P1-4		10032	大家 進太郎	広島市立北部医療センター安佐市民病院 消化器内科	直腸cT1b癌に対するperanal endoscopic myectomy(PAEM)の短期予後に関する検討
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅰ-2	P1-5	11：15－11：39	10034	黒島 直樹	鹿児島大学病院消化器外科	当科における内視鏡的切除後のpT1大腸癌に対する外科的追加切除の検討
		P1-6		10040	森園 剛樹	大森赤十字病院外科	当科におけるSM massive大腸癌手術症例の検討
		P1-7		10044	芝田 祐輔	健生会 土庫病院	当院における初回内視鏡治療を行なった大腸T1癌症例の検討
		P1-8		10053	筋野 博喜	東京医科大学 消化器・小児外科分野	pT1b結腸癌におけるリンパ節転移のリスク因子に関する検討
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅰ-3	P1-9	15：20－15：44	10056	浦崎 達貴	都立多摩総合医療センター消化器・一般外科	大腸癌内視鏡治療により追加腸切除を考慮すべきところ経過観察し再発、サルベージ手術を行った10例の検討
		P1-10		10061	名幸 義仁	松下記念病院 外科	当院において手術施行した大腸low risk pT1b癌症例の検討
		P1-11		10064	森田 宗新	大阪国際がんセンター 消化管内科	ESD後pT1直腸癌に対する追加外科手術の再発抑制効果
		P1-12		10070	佐竹 悠良	高知大学 医学部 腫瘍内科学講座	大腸がん内視鏡生検検体を用いた患者由来スフェロイドの輸送後樹立
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅰ-4	P1-13	15：50－16：14	10072	徳山 信嗣	国立病院機構大阪医療センター	Low-risk T1大腸癌におけるリンパ節転移リスクの検討
		P1-14		10081	秋元 直彦	日本医科大学付属病院消化器肝臓内科	内視鏡で切除した若年発症pT1大腸癌の臨床病理学的特徴
		P1-15		10083	後藤 諒介	がん研有明病院下部消化管内科	75歳以上高齢者のpT1大腸癌に対するESD後の長期予後の検討
		P1-16		10092	大友 駆	福島医大会津医療センター消化器内科学講座	大腸ESDは地域拠点病院で根付いたか：当施設の経験からみた普及の実際
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅰ-5	P1-17	16：20－16：38	10103	岩屋 啓一	佐一木研究所附属杏雲堂病院	ESD内視鏡治療検体におけるT1癌の至適処理による病理診断
		P1-18		10105	鈴木 陽三	市立豊中病院 消化器外科	当院におけるT1b手術症例の検討
		P1-19		10109	日原 大輔	東邦大学医療センター大橋病院 消化器内科	内視鏡治療後の高リスクpT1大腸癌に対する追加切除と経過観察の長期予後と治療方針の検討

主題Ⅱ 大腸癌手術の最前線-拡大手術と集学的治療の最適化

会場名	セッション名	演題番号	発表時間	登録番号	発表者(敬称略)	所属機関名	演題名
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅱ-1	P2-1	9：15－9：39	10017	長谷部 達也	青森県立中央病院 外科	再発リスクの高い切除可能直腸癌に対する術前化学療法の有用性
		P2-2		10019	宇田川 翔平	がん研究会有明病院 消化器化学療法科	術前化学療法を行った大腸癌肝転移切除症例における腫瘍マーカーの動態変化と臨床的意義
		P2-3		10021	野口 竜剛	がん研究会有明病院 大腸外科	当院におけるcT4下部進行直腸癌に対する術前治療後の治療成績
		P2-4		10022	代田 利弥	杏林大学医学部付属病院 下部消化管外科	大腸癌Conversion Surgery症例の再発リスク因子・手術時期の検討
示説会場 6F 大会議室 A	示説Ⅱ-2	P2-5	9：45－10：09	10023	大原 信福	大阪ろうさい病院	当院における側方リンパ節転移陽性に対する術前化学療法の治療成績
		P2-6		10025	山口 瑞生	広島大学 消化器・移植外科	当科における局所進行直腸癌に対する術前化学放射線療法の治療成績
		P2-7		10027	鈴木 由佳理	がん研究会有明病院	下部進行直腸癌に対するTNT後の完全奏効、予後と内視鏡的中間評価との関連
		P2-8		10028	佐藤 圭佑	山形県立中央病院 外科	当科における肝転移を有するStageIV大腸癌に対する手術症例の検討
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-3	P2-9	9：15－9：39	10029	松中 喬之	福井大学 第一外科	大腸癌腹膜播種に対する腫瘍減量手術、温熱腹腔内化学療法の治療成績についての検討
		P2-10		10035	鈴木 卓弥	名古屋市立大学消化器外科	ロボット支援骨盤内臓全摘術の治療成績と手技的工夫ー拡大手術の最適化と集学的治療の融合を目指してー
		P2-11		10036	安藤 正恭	神戸大学大学院食道胃腸外科学分野	他臓器合併切除を要する直腸癌に対するTaアプローチを用いた治療戦略
		P2-12		10037	堀 雄哉	和歌山県立医科大学外科学第2講座	閉塞性進行直腸癌に対する当院での治療方針とその成績
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-4	P2-13	9：45－10：09	10041	矢野 修也	川崎医科大学 消化器外科学	RAS/RAF野生型大腸癌が拡大手術と集学的治療の最大効果を得ることが出来る
		P2-14		10047	南原 翔	九州大学大学院 消化器・総合外科	当科における局所進行直腸癌に対する術前治療の検討
		P2-15		10048	松本 圭太	岐阜大学医学部附属病院 消化器外科	当科における大腸癌傍大動脈リンパ節転移・再発に対する郭清の治療成績と予後因子の検討
		P2-16		10050	関 由季	大阪公立大学 消化器外科学	直腸癌局所再発に対する重粒子線療法の有用性と安全性に関する検討

会場名	セッション名	演題番号	発表時間	登録番号	発表者(敬称略)	所属機関名	演題名
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-5	P2-17	10：15－10：39	10051	加藤　龍太郎	刈谷豊田総合病院	FOLFOXIRI療法が奏功し切除に至った大腸癌肝転移症例の検討
		P2-18		10054	谷　公孝	東京女子医科大学　消化器・一般外科	傍腹部大動脈リンパ節転移を疑う大腸癌症例に対する外科的切除の意義
		P2-19		10057	坂中　克行	京都大学大学院医学研究科　放射線腫瘍学・画像応用治療学	局所進行直腸癌に対してIMRTを利用した術前化学放射線療法の多施設第Ⅱ相試験
		P2-20		10059	小川　聡一郎	京都第一赤十字病院　消化器外科	他臓器浸潤大腸癌に対する至適手術アプローチの検討
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-6	P2-21	10：45－11：09	10066	川口　清貴	京都大学消化管外科	治癒切除後の大腸癌腹膜播種症例における術後化学療法の有効性の検討
		P2-22		10071	福岡　麻子	聖マリアンナ医科大学　消化器・一般外科	当院における膿瘍形成性結腸癌に対する術前化学療法の検討
		P2-23		10074	伊勢　一郎	東北大学病院　消化器外科学	骨盤内臓全摘術における術前治療の意義と治療成績の検討
		P2-24		10075	岩佐　陽介	奈良県立医大・消化器・総合外科	CRM陽性下部直腸癌症例におけるcT4b, MRF陽性と骨盤内再発の関連の検討
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-7	P2-25	11：15－11：39	10076	今岡　裕基	三重大学消化管小児外科学	cT2, T3下部直腸癌に対するTotal neoadjuvant therapyの治療成績の検討
		P2-26		10078	久野　真弘	がん研究会有明病院　消化器化学療法科	大腸癌肺転移切除441例における <i>RAS/BRAF</i> 遺伝子変異および臨床病理学的因子と予後との関係の検討
		P2-27		10082	高島　順平	帝京大学溝口病院	T4b大腸癌に対する手術アプローチ別の治療成績
		P2-28		10084	安藤　祐二	順天堂大学　下部消化管外科	DNAメチル化バイオマーカーを用いた局所進行直腸癌術前治療におけるpCR予測の可能性　－ NOMに適した症例選別の最適化を目指して
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-8	P2-29	15：20－15：44	10085	高雄　美里	都立駒込病院　大腸外科	進行下部直腸癌に対するTotal Neoadjuvant Therapy症例における側方リンパ節郭清基準
		P2-30		10086	小森　康司	愛知県がんセンター・消化器外科	骨盤内臓器全摘術後の開腹手術は許容されるか？－術前準備、手術の工夫、アプローチ法－
		P2-31		10087	松山　貴俊	埼玉医科大学総合医療センター	術前治療を行ったcStageⅡ/Ⅲ大腸癌に対するロボット支援下手術の短期成績の検討
		P2-32		10088	菊池　麻亜子	久留米大学医学部外科学講座	他臓器浸潤を伴う直腸癌に対する術前治療の影響と治療成績の検討
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-9	P2-33	15：50－16：14	10090	今岡　洸輝	広島市北部医療センター安佐市民病院	当科における下部進行大腸癌に対する術前Total neoadjuvant therapyの治療成績の検討
		P2-34		10096	木内　純	京都府立医科大学　消化器外科	膀胱浸潤を伴う進行大腸癌の至適膀胱合併切除法および再発形式に関する検討
		P2-35		10099	萩原　清貴	市立豊中病院　消化器外科	膀胱浸潤を伴うS状結腸、直腸S状部癌に対する術前化学療法の検討
		P2-36		10100	本荘　美菜子	山形県立中央病院　外科	集学的治療により根治切除をし得た局所進行痔瘻癌の3例
示説会場 6F 大会議室 B	示説Ⅱ-10	P2-37	16：20－16：38	10102	寺石　文則	NHO福山医療センター	術前免疫療法でpCRを得たdMMR結腸癌の特徴
		P2-38		10106	多代　尚広	藤田医科大学ばんだね病院	当院の直腸癌に対する術前補助化学療法後のロボット支援下手術の短期治療成績
		P2-39		10108	村本　圭史	滋賀医科大学　消化器外科	大腸癌GradeC肝転移症例の予後因子に関する検討

主題Ⅲ　ガイドラインに基づく薬物療法の進化-現状の課題と克服への道筋

会場名	セッション名	演題番号	発表時間	登録番号	発表者(敬称略)	所属機関名	演題名
示説会場 6F 大会議室 C	示説Ⅲ-1	P3-1	9：15－9：39	10093	近藤　圭策	鳳胃腸病院　外科	当施設における大腸癌術後補助化学療法の実際
		P3-2		10073	望月　秀太郎	山形県立中央病院　外科	RAS野生型右側結腸癌に対する抗EGFR抗体薬の検討
		P3-3		10015	斎藤　健一郎	福井県済生会病院　外科	当院におけるFTP/TPI療法の現状
		P3-4		10062	一瀬　規子	明和病院　外科	当院における進行再発大腸癌に対するロンサーフ／ベバシズマブ併用療法の治療成績
示説会場 6F 大会議室 C	示説Ⅲ-2	P3-5	9：45－10：09	10052	高田　考大	群馬県立がんセンター　消化器外科	当院におけるFruquintinibの使用経験
		P3-6		10091	加藤　一輝	広島市立北部医療センター安佐市民病院	切除不能再発大腸癌に対してリキッドバイオプシー検査による大腸癌RAS遺伝子変異の測定の臨床病理学的因子の検討
		P3-7		10077	出嶋　皓	がん・感染症センター　都立駒込病院　大腸外科	BRAF V600E/MSS大腸癌の臨床病理学的特徴と治療成績
		P3-8		10065	横田　満	公益財団法人大原記念倉敷中央医療機構 倉敷中央病院	<i>BRAF</i> 変異陽性大腸癌に対する治療の検討
示説会場 6F 大会議室 C	示説Ⅲ-3	P3-9	10：15－10：39	10069	谷口　正展	長浜赤十字病院	BRAF V600E変異陽性大腸癌に対しBEACONレジメンを使用した症例の検討
		P3-10		10042	重安　邦俊	岡山大学　消化器外科	RNA編集と大腸癌の薬剤耐性の新展開
		P3-11		10101	北嶋　貴仁	三重大学医学部附属病院　ゲノム医療部	がん遺伝子パネル検査によるnegative hyperselectionの臨床的意義と抗EGFR抗体治療効果の検討
		P3-12		10104	本多　五奉	杏林大学医学部附属病院　下部消化管外科	Scope通過不能なStageⅣ大腸癌に対する化学療法導入前処置と栄養]スコア
示説会場 6F 大会議室 C	示説Ⅲ-4	P3-13	10：45－10：57	10107	村上　圭吾	東北大学大学院医学系研究科　病態病理学分野	結腸癌術前化学療法が腫瘍微小環境・リンパ節に及ぼす影響と腫瘍再発の関係についての病理学的検討
		P3-14		10110	廣瀬　俊晴	国立がん研究センター中央病院　消化管内科	治療歴のある切除不能・転移性肛門扁平上皮癌に対するニボルマブの有効性と安全性の検討